

第 60 回日本脳神経血管内治療学会中部地方会プログラム

日 時:2024 年 8 月 3 日(土) 13:30 ~ 18:30

会 場:金沢市文化ホール 会議棟 3 階 大会議室

(当日問い合わせ先:金沢大学脳神経外科 見崎 080-2963-8563)

発表 6分, 討論 3分を目安にご発表ください.

開会のあいさつ 13:30 当番幹事 見崎 孝一

セッション1 動静脈瘻

13:40 - 14:20 座長 根木 宏明 先生

演題1. 当院における spinal dural AVF の治療成績

福井大学 脳神経外科

○ 赤澤愛弓 (アカザワアユミ)、磯崎誠、松田謙、菊田健一郎

演題2. 静脈瘤増大を伴う難治性眼窩内動静脈瘻の1例

富山大学 脳神経外科

○ 秋岡直樹 (アキオカナオキ)、山本修輔、丸山邦隆、浜田さおり、柏崎大奈、黒田敏

演題3. Spinal intraosseous epidural AVFの1例

名古屋大学 脳神経外科

○ 竹内一生 (タケウチイッセイ)、泉孝嗣、西堀正洋、後藤峻作、羽生健人、鈴木啓太、高柳海、川寄裕一、齋藤竜太

演題4. 椎骨動静脈瘻の診断・治療の工夫 ー解剖学的留意点とPinnacle Blue 27/Leonis Movaの活用ー

信州大学 脳神経外科

○ 中村卓也 (ナカムラタクヤ)、花岡吉亀、小山淳一、丸山拓実、佐藤雄太郎、堀内哲吉

セッション2 血行再建

14:20 - 15:00 座長 江頭 裕介 先生

演題5. Optimal Wire の lesion cross に難渋した頸動脈ステント留置術 (CAS) の1例

朝日大学 脳神経外科

○ 山田隆太（ヤマダリュウタ）、小林寛樹、野村悠一、岡直樹、石澤錠二、郭泰彦

演題 6．重症脳静脈洞血栓症の 1 例

愛知医科大学 脳神経外科

○ 猪奥徹也（イオクテツヤ）、川口礼雄、松尾直樹、宮地茂

演題 7．茎状突起過長症による内頸動脈解離性動脈瘤が原因と考えられる脳塞栓症に対して血栓回収療法を施行した 1 例

焼津市立総合病院 脳神経外科

○ 川勝暢（カワカツトオル）、水野颯、山村泰弘

演題 8．急性両側頸部内頸動脈閉塞に対して血行再建術を施行した 1 例

伊勢赤十字病院 脳神経外科

○ 市川智教（イチカワトモノリ）、佐藤丈典、山中拓也、藤本昌志、小林和人、種村浩、石垣共基、宮史卓

セッション 3 病態・工夫

15:00 - 15:40 座長 西堀 正洋 先生

演題 9．内頸動脈狭窄症からの動脈原性塞栓症の 1 例

岐阜大学 脳神経外科

○ 松原博文（マツバラヒロフミ）、村上大貴、江頭裕介、榎本由貴子、出雲剛

演題 10．中隔後鼻動脈経由の塞栓が有効であった前頭蓋窩硬膜動静脈瘻の 1 例

静岡県立総合病院 脳神経外科

○ 中西和昌（ナカニシカズマサ）、新井大輔、平田康仁、徳永真也、辻博文、足立拓優、川那辺吉文、佐藤幸

演題 11．VesselNavigator が有効であった海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻に対する閉塞下錐体静脈洞経由での治療例

三重大学 脳神経外科

○ 鈴木有芽（スズキユメ）、当麻直樹、木村直人、金丸英樹、岡田健、安田竜太、鈴木秀謙

演題 12．あなたならどうする？破裂巨大椎骨脳底動脈瘤

名古屋市立大学 脳神経外科

○ 西川祐介（ニシカワユウスケ）、楠井翔也、山中智康、内田充、柴田帝式、間瀬光人

休憩 (15分)

事務局からの報告 (15:55 - 16:05)

セッション4 動脈瘤1

16:05 - 16:45 座長 川口 礼雄 先生

演題13. 動脈瘤コイル塞栓術中に急激な脳血管攣縮をきたしたくも膜下出血の1例

公立小浜病院 脳神経外科

○ 萩原峻太 (ハギハラリョウタ)、荒井大志、松田謙、廣瀬敏士

演題14. Acom 動脈瘤破裂によるSAH後に後交通動脈解離によるSAHを呈した1例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 脳神経外科

○ 岩田卓士 (イワタタカシ)、大野貴之、柴田広海、正覚美沙、石田宗紀、相原徳孝

演題15. 脳血管内治療を行った破裂内頸動脈血豆状動脈瘤の1例

中東遠総合医療センター 脳神経外科

○ 深見真之介 (フカミシンノスケ)、松尾州佐久、北村拓海、妹尾隆星、鳥飼武司

演題16. 破裂AICA解離性動脈瘤の1例

三重県立総合医療センター 脳神経外科

○ 黒田祐輔 (クロダユウスケ)、当麻直樹、石田藤麿

セッション5 動脈瘤2

16:45 - 17:25 座長 磯崎 誠 先生

演題17. Tetra Coil挿入時におけるマイクロカテーテルの挙動変化

金沢大学 脳神経外科

○ 高田翔 (タカタショウ)、見崎孝一、垣田大輝、平野葉香、大石正博、輪島大介、上出智也、中田光俊

演題18. 治療対象外の脳動脈瘤に対してフローダイバーターステント展開に工夫が必要であった1例

浜松医科大学 脳神経外科

○ 菅井実来（スガイミク）、根木宏明、神尾佳宣、大石知也、黒住和彦

演題 19. LVIS 2 枚留置後に trans-cell 法で追加塞栓術を行った破裂内頸動脈血豆状動脈瘤の 1 例
福井赤十字病院 脳神経外科

○ 月輪悠（ツキノワユウ）、佐々木夏一、夏原啓暉、安藤徳紀、長谷川貴士、北原孝宏、鳥越貞治、西村真樹

演題 20. マイクロガイドワイヤーの変更で治療が奏功した未破裂前交通動脈瘤ステントアシストコイル塞栓術の 1 例
藤田医科大学岡崎医療センター 脳神経外科

○ 若子哲（ワカコアキラ）、東口彩映子、大見達夫、早川基治

特別講演

17:30 - 18:30

座長 見崎 孝一

「グローバル化社会における日本の脳血管内治療の将来展望」

東京慈恵会医科大学脳神経外科 主任教授 村山 雄一 先生

次回（第 61 回）開催予定

日時：2025年3月22日（土）

当番幹事 名古屋大学 脳神経外科 泉 孝嗣

会員登録のお願い（事務局より）

本会は、会員管理、情報発信及び演題登録などの業務を Web 上で一括管理し、運営を行っています。つきましては、本会の会員としてWEBにてご登録いただき、今後の学会情報の発信や連絡などを徹底できるように致したいと存じます。今後の重要な連絡などに漏れや不備が生じる恐れがございますので、何卒ご賢察の上、よろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。